



なないろ

利用者の皆さんは、「担当は誰か」「新しく転勤してくる職員に興味を持って」楽しさとちょっぴり不安な気持ちで令和5年度がスタートしました。下記の利用者像を具現化するために利用者様と職員が一丸となって取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。 所長 小野 真

R5 目指す利用者様像と具体的な取り組み

「進んで作業に取り組む利用者様」

作業目標

前年度よりも高い工賃（15,589円以上）を目指します。

- 高い工賃単価の企業を開拓します。
- 既存作業の手順を見直し、効率を高めます。
- 目標工賃の達成のために会議を行い、PDCAサイクルを回します。

作業目標

「できる作業が増えた」「上手に作業できるようになった」と肯定的評価をする利用者様を80%以上にします。

- 作業におけるつまづきを見極め、個別に作業方法を提供します。
- 新しい作業に携わる機会を提供し、作業方法を丁寧に伝えます。
- 作業意欲を高めるために「褒める」等の支援を行います。

「思いやりのある利用者様」

ハハツリ目標

「自分や他の利用者様のよさがわかった」の肯定的評価をする利用者様の割合を80%以上にします。

- 自治会活動や作業等において利用者様同士がかかわり合う活動場面を設定し、仲間のよさがわかるようにします。
- 利用者様同士がお互いの良さを認め合う機会を設けます。
- 利用者様が活躍する場面設定をし、活躍を紹介する機会を設けます。

ハハツリ目標

進んであいさつをしたり、返したりしている利用者様を90%以上にします。

- あいさつについて話し合う機会を設けます。
- 職員から率先してあいさつをします。
- 多様な運動を紹介し、利用者様が好きな運動を選択できるように支援します。

「心身ともに健康な利用者様」

健康目標

体を動かす機会を提供し、「運動をたくさんした」と感じる利用者様を80%以上にします。

- 多様な運動を紹介し、利用者様が好きな運動を選択できるように支援します。
- 楽しんで運動に取り組むことができる方法を提案します。

健康目標

健康にすごすための取り組みを、自治会活動等を通して提供し、健康に過ごせたと感じる利用者様を80%以上にします。

- 感染症予防(手洗い・うがい等)について、自治会や作業班単位でICT活用、構造化、可視化等の効果的な手法を用いて支援します。
- 給食時、「一口10回噛む」ことができるよう、具体的な支援を提供します。
- 気候に応じた衣類の選択や適切に着替えができるよう、具体的な支援を提供します。